

分別の徹底を！ごみの減量化・再資源化にご協力ください

平成24年度に、家庭から出された燃やせないごみのうち、約2割が分別が違ったり、資源になつたりするごみでした。

次のようなことを実践して、ごみの減量化に取り組みましょう。

今すぐできる ごみ減量化の取り組み例

❖ 分別の徹底 ❖

- ▶ 新聞やダンボールは集団資源回収へ
 - 新聞(朝刊)1部 ⇒ 約110g(1年間で約40kg)
 - ダンボール(10kg入りみかん箱)1箱 ⇒ 約790g
- ▶ びん、缶、ペットボトル、プラスチック製容器包装は、リサイクルへ
 - びん(ドリンク剤)1本 ⇒ 約140g
 - スチール缶1本 ⇒ 約32g
 - 食品トレイ1個 ⇒ 約10g

❖ ごみを減らすために ❖

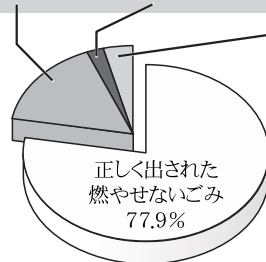
- ▶ レジ袋などを断り、マイバックを使う
 - レジ袋1枚 ⇒ 約10g(100枚で1kg)
 - 紙製手提げ袋1枚 ⇒ 約50g
- ▶ 生ごみを減量、堆肥化する
 - 生ごみの水切りを徹底する ⇒ 1日約45g(毎日水切りすると1年間で16kg)
 - 生ごみを堆肥化する ⇒ 1日約450g(毎日堆肥化すると1年間で165kg)
- ▶ 詰め替えできる商品を選ぶ
 - 洗濯洗剤、シャンプー容器1本 ⇒ 約60g
 - 食器洗い洗剤容器1本 ⇒ 約30g

これら一つ一つは小さなことですが、一人ひとりの減量化の取り組みが積み重なることで、全体のごみ減量に結びつきますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

問合せ先 市廃棄物対策課

燃やせないごみで出されたうち
分別が違ったり、資源になつたりする
ごみの割合

びん、缶 16.0%
ペットボトル
新聞紙 2.2%
ダンボール
燃やせるごみ 3.9%



平成24年度に家庭から出された
燃やせないごみ量
15,089 t

埋め立て量の
約1.5か月分

分別の違うごみ
資源になるごみ
22.1%
約3,300 t

● リサイクル品展示販売 ●

市民の皆さんからいただいたリサイクル品を抽選販売します。

品目 タンス、棚、ベッド、自転車(ボランティアによる整備済)

参加条件 市内在住の個人(法人、事業所は不可)

展示・申込期間 11月14日(木)～20日(水)
午前10時～午後4時

抽選日時 11月21日(木) 午後1時

受渡期間 11月21日(木)～29日(金)
午前10時～午後4時

展示・申込・抽選・受渡場所
リサイクルセンター(日の出町504)

運搬は当選者で対応してください。また、当選後のキャンセルはできません。

問合せ先 市廃棄物対策課

野菜くずの再利用による 生ごみ減量講座

野菜の皮やへたを使った、ベジブロス(野菜のだし)のレシピ紹介、実演、試食を行います。家庭で今からできる生ごみの減量方法を学びませんか。

日時 11月22日(金) 午後1時

定員 20人(申込順)

持ち物 スープカップ、スプーン

申込・問合せ先 前日までに、クリーンエコ(3西4)へ
☎ 31局1153

参加
無料

新エネ・省エネフェア in 岩見沢2013

効率的なエネルギー利用を考えた、省エネ機器の展示。

日時 11月16日(土)・17日(日) 午前10時～午後5時

会場 イオン岩見沢店(大和4-8)

問合せ先 岩見沢新エネ・省エネ推進協会事務局(3東14
東光電機工業(株)内) ☎ 22局3456